



令和4年度 建設業労働災害防止強化週間 滋賀労働局長が現場安全パトロールを実施 ～ 7月13日(水) 守山市新庁舎建設現場 ～



「墜落・転落」災害をはじめとする建設業における労働災害防止対策、夏季における熱中症予防対策の徹底を図るため、滋賀労働局、各労働基準監督署及び建設業労働災害防止協会滋賀県支部の主唱により、令和4年7月20日から26日までを「令和4年度 建設業労働災害防止強化週間」(7月1日から7月19日までを準備期間、7月27日から7月31日までを事後措置期間)に定め、滋賀県内の建設業の店社や建設工事現場に対し、「ゼロ災滋賀」・「命綱GO(いのちつなごう)」の合言葉の下、墜落・転落防止対策、熱中症予防対策の徹底等の安全衛生活動の実施を呼びかけています。

そして、「建設業労働災害防止強化週間」の取組の一つとして、令和4年7月13日(水)に株式会社竹中工務店 京都支店が施工する「守山市新庁舎『つなぐ、守の舎』整備に係るDB事業工事」において、滋賀労働局長及び大津労働基準監督署長等による安全パトロールを実施しました。建設工事現場の詳細は、以下のとおりです。

元請事業者：株式会社竹中工務店 京都支店
事業の名称：守山市新庁舎『つなぐ、守の舎』整備に係るDB事業工事
所在地：滋賀県守山市吉身2丁目5-22
工事発注者：守山市
工期：令和3年7月20日～令和6年7月19日
進捗率：約13%
工事概要：新庁舎建築工事他(S造 地上4階+塔屋1階)
予定作業：外構埋設配管、鉄骨建方準備
予定人員：約30名

工事現場内の会議室において、元請事業者の作業所長からご挨拶をいただいたあと、工事担当者から施設目的・工事概要及び安全衛生活動等の説明を受けました。本現場では、朝礼場に大型ディスプレイ(デジタルサイネージ)を設置、専用のQRコードを読み取ることで安全資料や工程表、進捗に応じた作業図面等を画面に映し出し、作業員の皆様に分かりやすく作業指示を行う等、各種デジタルツールを取り入れた取組みを行っておられました。



大型ディスプレイとQRコード

熱中症対策として、掲示板へのWBGT値（暑さ指数）の見える化にとどまらず、作業員に配布している携帯端末にWBGT値を表示し、水分補給や休憩時間の目安をリアルタイムで発信するなどの工夫も行っていました。

また、休憩場所の近くには、ミストシャワー設備を備え付けた屋根付きの給水スポットを作り、スポーツドリンク、冷水器、製氷機等を常時設置し、いつでも水分・塩分を補給できる環境も整備されていました。



給水スポット



滋賀労働局長

会議室での説明が終了した後、朝礼場へ移動し、安全朝礼を行いました。

安全朝礼では滋賀労働局長から作業員の皆さんに向けて、現在も建設業で死亡災害が多発していることから、

- ・特に重篤化につながりやすい墜落・転落災害を防ぐため「短い時間」「低い場所」でも油断することなく安全帯を必ず使用すること
 - ・お互いを思いやり、気遣うことで「無理をしない 無理をさせない」職場環境を関係者全員で築きあげてほしいこと
- 等について、メッセージを発信しました。



その後、職長会代表者による安全十則・指差呼称を行い、服装の相互チェック、安全帯の試行ヤードでフックの動作確認等を行ったあと、現場作業が開始されました。

作業現場では、クレーン設置場所周辺の安全対策、覆工板、安全通路、近隣住民の方に向けたデジタルディスプレイの設置状況、資材置場、危険予知を目的とした今後予定される作業の災害事例の掲示等を確認しました。



近隣住民の方に向けたディスプレイ



整理整頓された資材



今後予定される作業の災害事例の掲示



現場パトロール終了後、会議室に戻り、パトロール結果の講評を行いました。

参加者からは、良かった点として

- ・ミストシャワー等作業員が働きやすい環境が整備されていたこと
- ・作業場内の整理整頓が行き届いていたこと
- ・通路や覆工板の段差や端部を塗装し危険の見える化を行っていたこと

改善すべき点として、

- ・一部差筋の先端部にキャップなどの緩衝措置がなされていなかったこと
(パトロール中に改善確認)

があげられました。

そして、各パトロール参加者の意見を踏まえ、大津労働基準監督署長が総括講評を行いました。

大津労働基準監督署長からは、今後の工程を見据え、クレーン吊荷の落下災害防止のための安全な玉掛方法の徹底、建方作業の進捗に応じた墜落・転落災害防止の徹底、不安全行動を行わせないための作業方法の工夫、厳しい暑さによる作業員の体調変化にあわせた作業管理上の配慮等についてお願いしました。

最後に元請事業者を代表して本社安全部長から、全工期無災害の達成のためこれまで以上に安全衛生活動に取り組みたいとの力強いお言葉をいただき、散会となりました。

新庁舎は、順調に工事が進めば来年の9月から利用が開始されるとのことで、是非とも無災害での竣工を期待したいと思います。



守山市新庁舎外観イメージ